

新型コロナウイルスに関する情報について

福井市ホームページから福井市内の情報を見ることができます。

<http://www.city.fukui.lg.jp/>



議会だより編集委員長として市内の団体と対談し、貴重なご意見をいただきました。今年度の予算に関連した内容が盛り込まれていますが、これからの議会活動にも活かしていきます。

■これからの福井市について、どう考えますか？

- ・在宅ワークの普及も進んでいるので、働きやすい環境整備を進めてはどうか。
- ・女性が活躍できる地域づくり、女性に選ばれる地域づくりを進めて欲しい。
- ・高校時代に福井が好きとか楽しかったとか感じていれば、いつか福井に戻りたいと思ってくれるはず。だから駅周辺を不便にしないで。
- ・プラネタリウムは、春江にもあるからいらないという人もいるけど、情報発信をどんどんしていったら人が集まる場所に変えられると思う。
- ・議会や議員の活動をもっと高校生に伝えることで、投票の意味が理解でき、一票一票が集まり社会が変わっていくと思う。
- ・若者が新しい提案をすると「そんなのできない。」と言われることがある。地域で大切にしている事を守るのも必要だが、柔軟性も欲しい。

認知症サポーター養成講座の講師役も務めます。



道路・側溝の改良、安全対策を進めています。



泉和弥は現在、建設委員会、議会運営委員会、観光振興歴史文化活用対策特別委員会、議会だより編集委員に所属しています。

市政に関する要望、相談をお寄せください

☎ 090-8268-0454

メール : info@izumikazuya.jp

FAX 0776-53-4659



検索 泉かずや



福井市議会議員

3月議会報告

こんにちは！泉かずやです。

発行：泉和弥事務所 〒918-8231 福井市問屋町1-10 ユニックスビル1F-112
☎ 090-8268-0454 Mail : info@izumikazuya.jp FAX 53-4659 発行責任者：泉和弥

日頃は、泉和弥の議員活動にご理解ご支援いただき、誠にありがとうございます。
3月定例会では、3月補正予算案と令和2年度当初予算案を中心に審議されました。
一般会計は前年度より8.4%増の1,148億800万円と過去最大となりました。
3年後の新幹線福井開業を見据えた予算として、JR福井駅西口の再開発事業や観光プロモーション事業、未来への投資として子育て支援事業、インフラ整備などへの積極的投資予算となっています。

市街地再開発事業
36億6,067万円
駅西口の3区画で行われる
再開発事業費補助

北陸新幹線建設整備事業
6億8,523万円
新幹線建設にかかる
福井市負担金

道路整備事業 16億2,301万円
上水道事業 20億6,717万円
下水道事業 59億9,548万円

子ども・子育て支援事業
88億1,772万円
幼児教育・保育無償化実施
保育園運営・一時預かり事業

子ども医療費助成事業
9億2,000万円
中学3年生までの医療費助成



3月議会では、財政再建計画中であるなかでの再開発事業に対する意見やコロナウイルス感染症対策に関する質問が多く出されました。

社会福祉費、老人福祉費、児童福祉費、生活保護費などに使われる民生費の割合が毎年増加しているため注視しています。



テレワーク環境をさらに整備して、福井市に人を呼び込む施策を。(3月議会)

◆泉 福井市に人を呼び込む施策としてサテライトオフィスやテレワークスペースの整備は有効と考える。子育て世帯の仕事と子育ての両立支援や雇用の場の創出を目的に、法人がテレワーク拠点施設を開設する際に要する費用に対し、補助金を交付できないか。

◎東村市長 現在、テレワーク拠点整備に要する補助は行っていない。しかしながら福井市に人を呼び込む施策としてテレワーク拠点の整備は有効と考える。中心市街地オフィス立地助成金の拡充によりテレワーク拠点の開設についても助成を検討したい。

当初予算で各事業が進められることになりました。

公民館交付金の減額は、地域事業に悪影響を及ぼす。(6月議会)

◆泉 公民館は、住民主体のまちづくりの要。公民館に活力が生まれなければ、地域の活性化や特色ある地域づくりも前へ進まない。現場の実情を聞き取り、公民館の運営費の不足分については柔軟に対応すべき。

◎教育部長 公民館事業に影響が出ないよう現場の状況をしっかりと確認し、対応していきたい。また、円滑な公民館運営ができるよう、次年度に向けた予算編成にも努める。

公民館交付金が改善されました。

H30年度 1億461万円 ➡ 昨年度 9,980万円 ➡ 令和2年度 1億980万円

危険なブロック塀に対する撤去費用について補助できないか。(6月議会)

◆泉 危険なブロック塀の撤去にかかる費用を補助する制度を検討し、ブロック塀の安全確認をするよう市内全域の市民に啓発すべきではないか。

◎建設部長 補助制度については6月補正予算に高齢者施設等への補助事業の対象として危険なブロック塀の改修費用を追加した。今後も引き続き、補助制度の制定について調査、検討していく。

通学路に面する危険なブロック塀の除去、再設置に対する補助を行います。 60万円

照明のLED化を計画的に進めよ。(12月議会)

◆泉 水銀による汚染防止を目指した国際条約に伴い水銀灯の製造や輸出入が禁止され、近い将来、入手が困難になる。福井市は、水銀灯からLEDランプなどへの切りかえが計画的にできているのか。



◎建設部長 道路照明灯では、2919基のうち885基、公園内の照明灯では938基のうち629基が水銀灯。今までは劣化による交換で過去3年間約39基交換している。LED化については今後検討していく。

◎教育部長 学校体育館に2074基ありその他スポーツ施設等に582基の水銀灯がある。学校体育館で約1500万円の電気代がかかっているため、経費削減の観点から学校体育館の照明から計画的に交換していく。

新規事業として、学校体育館の水銀灯をLEDに交換します。 1億1,900万円

LINE公式アカウントの地方公共団体プラン活用をすすめよ。(9月議会)

◆泉 LINE株式会社ではLINE公式アカウントを地方公共団体向けに無償化する地方公共団体プランの提供を始めている。福井市はLINEを使っているか。

◎総務部長 LINE公式アカウントについては、現在、本市では利用していない。

◆泉 他の自治体では、LINEを活用している。いろいろな使い方をしている。チャットボットのほか、公式アカウントで、いろんな情報を提供している。また地方公共団体プランは、無料で使えるので利用を検討すべき。

◎総務部長 現在、中核市58市のうち8市が利用している。その利用している都市では、LINE公式アカウントを使い、イベント情報を初め、観光情報や災害情報などを発信している。LINEは、ユーザー数が多く幅広い世代に利用されているので、既に導入している都市の利用頻度や利用範囲、運用上の課題などを研究し、LINE公式アカウントの利用について検討していきたい。

LINEアカウントを開設しました。また、2年度予算では新規事業としてAIチャットボット導入を図ります。



避難所に特設公衆電話の整備充実を (12月議会)

◆泉 災害時に避難所に避難した方が、家族等の安否確認を行うことができる特設公衆電話を整備する自治体が増えている。本市ではどうなっているのか。

◎東村市長 11月にNTT西日本と「特設公衆電話の設置、利用に関する協定」を交わしました。令和2年度中に市内すべての小学校及び公民館の回線工事を行う。

特設公衆電話は、災害発生時、避難所に避難した方が無料で家族等の安否確認を行うことができる公衆電話です。特設公衆電話は市町村の要請に基づき避難所に事前にNTTが回線を構築し、避難所が開設された際に施設管理者により電話機が設置され利用可能となります。